

中心性漿液性網膜症の多施設後ろ向き観察研究

以下の研究について、本学で実施しておりますのでお知らせ致します。
研究に関する問い合わせ等がありましたら、以下の連絡先にご連絡下さい。

研究課題名	中心性漿液性網膜症の多施設後ろ向き観察研究
倫理審査受付番号	第2387号
研究期間	2016年8月倫理審査承認日～2018年12月31日
研究対象情報の 取得期間	下記の期間に中心性漿液性網膜症で受診された方 2013年4月1日～2016年12月31日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	（研究目的、意義） 中心性漿液性網脈絡膜症とは中年男性に多く発症する黄斑部漿液性網膜剥離です。発症の原因は、いまだに不明ですが、ストレス、妊娠、副腎皮質ステロイド薬の副作用などで起こると言われています。本邦における発症誘因の大規模な多施設疫学調査はまだなく、多施設多数例における本研究の実施により中心性漿液性網脈絡膜症発症とステロイド使用歴との

関連等を明らかにすることを目的とします。またステロイド関連中心性漿液性網脈絡膜症例についてその特徴を精査することで、病態の解明、早期発見を目指します。

（研究の方法）
中心性漿液性網脈絡膜症を発症した症例を診療録の記載をもとに後ろ向きに、視力、中心性漿液性網脈絡膜症の病型、部位、画像所見、ステロイド使用の有無（有であればその投与量、投与方法、投与の理由となった原疾患）、抗不安薬投与の有無、治療方法を調査します。

（個人情報の取り扱い）
本研究では、世界医師会による「ヘルシンキ宣言」及び厚生労働省「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成27年4月1日改正）を遵守します。対象者のプライバシーを守るために、得られた情報は番号を割り当て、連結可能匿名化いたします。研究会や学会等で発表または出版する場合は、研究対象者個人が特定されるような情報は使用しません。対象者の選定については、兵庫医科大学倫理審査委員会の審査を経て、その承諾事項を遵守します。また、本研究は診療録を利用した後ろ向き研究であり、すべての研究対象者から同意を得ることは困難であるため、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき、研究対象者から個別の同意取得は行いません。兵庫医科大学眼科学教室および兵庫医科大学病院ホームページに研究に関する情報を公開することで、研究対象者になることに拒否できる機会を保障します。各共同研究機関においては、各施設の倫理審査委員会の指示に従います。兵庫医科大学にデータを送付する際は、連結可能匿名化し、対応表は各施設で保管します。

本研究に関する 連絡先	兵庫医科大学 眼科学 五味 文（実施責任者） 石川 裕人（担当者） TEL （平日 9：00～17：00） 0798-45-6462
------------------------	--